

【 議 事 録 】(概要)

実施日時 令和2年7月6日(月) 18:30~20:00

会議名	越谷市総合振興計画審議会 第2回会議	会場	越谷市役所本庁舎5階 第1委員会室
件名/議題	<p>【越谷市総合振興計画審議会第2回会議】</p> <p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 事前質疑に対する回答について</p> <p>(2) 第5次越谷市総合振興計画基本構想(素案)について</p> <p>1) I. 序論について</p> <p>2) II. 基本構想 第1章及び第2章について</p> <p>3) II. 基本構想 第3章及び第4章について</p> <p>(3) 第5次越谷市総合振興計画部会構成について</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉会</p>		資料：(■有 □無)
出席者	<p><委員>(37人)</p> <p>〔1号委員〕</p> <p>飯島孝子委員、石山博委員、井橋吉一委員、岡崎尚而委員、奥村裕子委員、加藤肥昭委員、金子繁雄委員、栗田みえ子委員、杉本昭彦委員、近澤恵美子委員、豊田好輝委員、中村讓二委員、中村昌弘委員、中村将義委員、間藤大輔委員、森春男委員</p> <p>〔2号委員〕</p> <p>小倉繁委員、三田礪三委員、石崎一宏委員、渡辺明子委員、会田雄一委員、松苗眞吉委員、浅見昭一委員、久保田和夫委員、深井晃委員、深野弘委員、大沢昌太郎委員、白井俊市委員</p> <p>〔3号委員〕</p> <p>阿部利幸委員、岡田弘委員、藤田融委員、湊野彩子委員、松島篤志委員、柳澤茉莉委員</p> <p>〔4号委員〕</p> <p>石川洋子委員、國澤尚子委員、中村英夫委員</p> <p><事務局>(17人)</p> <p>市長公室：徳沢政策担当部長、山元政策担当副部長(兼政策課長)</p> <p>市長公室政策課：戸張調整幹、濱野副課長、古海副課長、杉野主幹、星主任、須谷主事、荒井主事、三浦主事</p> <p>石渡市民協働部長、新井保健医療部長、鈴木環境経済部長、林都市整備部長、田中都市整備部副部長(兼都市計画課長)</p> <p>策定業務支援者：ランドブレイン株式会社(2人)</p> <p><傍聴者>(0人)</p>		
欠席者	<p><委員>(3人)</p> <p>〔1号委員〕出村常子委員</p> <p>〔2号委員〕小板橋啓彰委員</p> <p>〔3号委員〕齋藤大輔委員</p>		

内 容

- ・ 答申書について、第4次越谷市総合振興計画基本構想（素案）の答申書を参考とし、第2回会議での意見等をもとに、第3回会議にて答申案について協議することで、各委員が了承した。
- ・ 部会構成について、各委員が所属する部会を【資料3】のとおり了承した。

越谷市総合振興計画審議会 第2回会議 会議録概要

<越谷市総合振興計画審議会 第2回会議>

1 開会

政策課副課長の司会により越谷市総合振興計画審議会第2回会議を開会

2 議事

・傍聴者の確認（傍聴者無し）

(1) 事前質疑に対する回答について

事務局から【資料1】第5次総合振興計画基本構想（素案）事前質疑一覧、【資料2-1】第4次総合振興計画後期基本計画進捗状況報告書（抜粋）平成30年度、【資料2-2】高齢者人口の推移に基づき、説明を行った。

(会 長) ただいまの事務局からの説明につきまして、何かご質問等がございましたらお願いします。

(委 員) [意見・質問なし]

(会 長) 質問等がないようですので、次の議題に移ります。

(2) 第5次越谷市総合振興計画基本構想（素案）について

事務局から【参考資料】に基づき、答申について説明を行った。

(会 長) ただいまの説明に対して、何か意見・質問があればお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

(委 員) 第1回の審議会では、具体的な文章についての意見が求められていましたが、今回は全体的なまちづくりに関する意見を出してもいいのでしょうか。

(事務局) なかなか具体的にはご意見しにくいとも思いますので、今回は自由にご意見頂いて、次回、答申の案としてまとめたいと思います。

(委 員) 今回出てきた意見はすべて反映されるというわけではないのでしょうか。

(事務局) すべてを反映することは難しいと思いますので、事務局の方で整理させて頂いた上でまとめていきたいと考えております。

(会 長) それでは、そのように進めてまいりたいと思いますので、ご協力のほど、よろしくお願いします。

1) I. 序論について

(会 長) 序論の第1章、第2章合わせて、ご意見がございましたらお願いします。

(委 員) 10年スパンで考えた時にこの序論でいいのでしょうか。自然災害や感染症等、今後も予想外のことが起きてくると思います。もう少し緊迫感のある書き方でもいいのではないのでしょうか。

(委 員) 素案P5まちづくりの歩みの中で「歴史の香り高いまち」とありますが、実際は関連する取組が少ないので、表現を変えた方がいいのではないのでしょうか。

(会 長) 他にご意見がないようですので、次の議題に移ります。

2) II. 基本構想 第1章及び第2章について

(会 長) 次に、「II. 基本構想 第1章及び第2章」について、審議いたします。何かご意見がございましたらお願いします。

(委 員) 第2章P19まちづくりのキーワードに記載されている、＜保険、医療、子育て、福祉＞についてです。若い世代が増えてこない共生は難しいと思います。子どもたちを

- みんなが守り育てていく旨のキーワードがもう少し強調されればいいと思います。
- (委員) 子育て支援に関する記載は、乳幼児が対象のように思われます。乳幼児から青年期にかけて支援する旨も記載する必要があるのではないのでしょうか。
- (委員) 集約と活力あるまちづくりについてお聞きしたいです。素案P19に集約型都市構造と記載されていますが、集約型とはどのようなことでしょうか。コロナの件もありますがどのように考えていますか。
- (委員) P18将来像の文章についてです。「市民一人ひとりの活躍」という言葉がありますが、外国籍市民が若い世代の人口や福祉分野における働き手等にも大きくかかわると思うため、外国籍市民という表現を文章に盛り込んだ方がいいと思います。
- (会長) 他にご意見がないようですので、次の議題に移ります。

3) II. 基本構想 第3章及び第4章について

- (会長) 次に、「II. 基本構想の第3章及び第4章」について、審議いたします。何かご意見がございましたらお願いします。
- (委員) 4章「地区からのまちづくりの展開」について、防災拠点として利用できるように老朽化している地区センターの改築に関する記載を加えて欲しいと思います。また、市の観光資源について、カワセミや天然ウナギ等が生息していることから、生物と景観の調和に関する文言を入れて頂きたいと思います。
- (委員) 第3章まちづくりの目標について、今後、まちが具体的にどうなっていくのかわかりにくいです。越谷市の注目度や魅力度を高めるために、地球規模の環境問題に取り組む等、大きな視点でまちづくりを捉えて欲しいです。
- (委員) 地区センターについて、大袋地区も川柳地区と同様に老朽化が進んでいます。他の地区のように、地区センターの改築、防災拠点化を見据えるならば、老朽化した地区センターについても他の地区センターと足並みがそろそろように改築に関する記載をして欲しいと思います。
- (委員) 序章P12総合戦略における4つの基本目標が基本構想とリンクしていないように感じます。将来の都市構造の考え方については、「駅中心に利便性を高める」と読めますが、序章は「稼ぐ」と読めるので、リンクしていないように感じます。そのため、ビジョンが見えにくいと感じます。
- (委員) SDGsの考えは必要だと思いますが、アイコンが目立ち過ぎではないのでしょうか。また、全体的に構想の内容は誰でも理解しやすいように、イラスト等を用いてわかりやすい表現をして欲しいと思いました。
- (委員) 第3章にまちづくりの支援組織に関する記載が見られないと思います。例えば、新しい自治会の在り方、運営方法に関する目標があってもいいのではないのでしょうか。すべての分野に共通する目標であれば、全体の目標として、今後の新たなコミュニティの築き方に関する内容を加えた方がいいのではないのでしょうか。
- (委員) 基本構想について、具体的な取組が見えないと思いました。また、人口減少の中においては、夢のある取組があるといいと思います。
- (委員) 今のご意見に関して、この審議会は、夢のある取組について、各委員の意見を述べる場ですか。それとも素案に対して質疑する場ですか。
- (事務局) 基本構想については、10年間の羅針盤になるものと考えております。そのため、夢のある構想になるようにつくっていく思いがあります。その一方、夢だけでなく現実的な面も踏まえてつくる必要があるとも考えております。
- (委員) 素案P39について、現況で、「親水空間を活用してコミュニティづくりを行っている」旨が記載されていますが、現実と乖離しているように思えます。この取組によって、コミュニティ形成が本当にされているのか疑問に思います。

- (委員) P27目標③のまちづくりの目標に、「強いまちづくり」と記載されています。この部分を、「各地域においては…」等、もう少し具体性を持たせてもいいのではないのでしょうか。また、「地区からのまちづくり」に関する内容がよくわかりません。何を意図しているのでしょうか。
- (事務局) 「地区からのまちづくり」に関しては、各地区での会議を踏まえており、P13に掲載している通り、地区からのまちづくりと市全体のまちづくりが相互に関係しています。
- (委員) 先程のご質問について補足します。昨年、各地区で地区に関係する人達が集まって、今後の地区におけるまちづくりに関する会議を行っています。「地区からのまちづくり」に関するページは、今後の取組について、各地区でまとめたものが掲載されています。
- (委員) P30目標6について、循環型生涯学習は、その仕組みがなければ実現できないのではないのでしょうか。仕組みづくりが必要だと思います。学習成果の還元ではなく、学習づくりの仕組みづくりが必要という文言に変えた方がいいのではないのでしょうか。
- (委員) 「水と緑と太陽に恵まれた…」という将来像について、お聞きします。水と緑と太陽に囲まれて暮らすことが市にとってどういうものになるのでしょうか。暮らしの環境にどのように影響しているのでしょうか。
- (事務局) 越谷市は東京への距離が近いので、都会で働きながらも自然を感じる環境に住むことができます。身近な自然や田園風景を踏まえたまちづくりを行うことや水質汚染に対する取組等においてもかかわってくると考えております。
- (委員) P25にAIに関する内容が記載されていますが、今後、AIが当たり前となる社会になることが考えられるため、計画のすべてにかかわることとして考えてもらいたいです。
- (会長) 他にご意見はございますか。ないようですので、基本構想素案に対する審議は、以上とし、次回、本日の内容をまとめた答申案について検討したいと思います。それでは、次の議題に移ります。

(3) 第5次越谷市総合振興計画審議会部会構成について

- (会長) 前回、皆さまのご意向を聴取した結果などを参考に、皆さまが所属する部会につきましては、お手元の資料3「部会構成」のとおりでお願いしたいと存じますが、皆さまよろしいでしょうか。
- (委員) [了承]
- (会長) それでは、皆さま、よろしくお願いたします。次に、資料右側の開催日程につきまして、事務局から説明をお願いします。
- (事務局) [部会開催日程について説明]
- (会長) 最後に、皆さまから、何かございますか。なければ、本日の議事は、以上であります。それでは、事務局にお返しいたします。皆さま、ご協力ありがとうございました。

3 その他

事務局から報酬等の支払い、次回の審議会について説明を行った。

4 閉会

杉本副会長より閉会のあいさつ

政策課副課長の司会により越谷市総合振興計画審議会第2回会議を閉会

以上

この会議録は、会議内容と相違ないことをここに認め署名する。

令和2年7月20日

越谷市総合振興計画審議会

署名委員

石山 博
三田 礪三
岡田 弘